

報道関係者 各位

兵庫県におけるオセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す

新型インフルエンザウイルスについて

兵庫県から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが分離され、薬剤感受性試験により薬剤耐性が確認されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、情報提供します。

記者発表（資料配付）				
月／日 (曜日)	担当部課 担当名	TEL	発表者 (担当係長名)	その他配布先
2/23 (火)	新型インフルエンザ 対策本部事務局 〔疾病対策課 業務係〕	3284 (内線) 078-362-3214 (直通)	疾病対策課長 田所 昌也 (廣田 義勝)	—

**オセルタミビル(商品名：タミフル)耐性を示す
新型インフルエンザウイルスの検出について**

オセルタミビル(商品名：タミフル)耐性を示す新型インフルエンザウイルスが検出されましたので、お知らせします。

なお、患者は既に回復し、周囲へのタミフル耐性ウイルスを疑う感染も確認されていません。

1 経過の概要

(1) 兵庫県では、インフルエンザの流行動向を把握するため、医療機関の協力を得て、インフルエンザ様患者から採取した検体ウイルスの型を確認するウイルスサーベイランスを実施しています。

(2) 県立健康生活科学研究所において、医療機関から提供を受けた12月分47検体について、ウイルス分離、同定作業を実施後、順次タミフル耐性の検査も実施していました。

平成22年2月12日に1検体で耐性のウイルスが認められたため、2月15日に国立感染症研究所に確認検査のため送付したところ、2月23日、国立感染症研究所からオセルタミビル(商品名：タミフル)耐性、ザナミビル(商品名：リレンザ)感受性が確認された旨通知がありました。

2 患者概要

- ・ 西宮市在住の9歳男児
- ・ 基礎疾患：なし
- ・ ワクチン接種歴：新型、季節性共なし

(経緯)

平成21年12月9日 39℃の発熱、近医を受診。簡易検査A型陽性。リレンザ処方
平成21年12月11日 解熱、軽快

3 家族等の状況

学校、家族でタミフル耐性ウイルスを疑う感染は確認されていません。

【参考】

- ・ タミフル耐性ウイルスの確認は全国で51例目、兵庫県内で2例目(1例目神戸市)
- ・ 厚生労働省によるとタミフルに対する耐性を持つ遺伝子変異は、ウイルスの重篤度(病原性)には直接影響を及ぼすものではないとされる。

※ 報道に際しては、患者の個人情報に特段の配慮をお願いします。